



校章の由来

六角形の星と宮城県の宮で構成されている。

星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。



向洋祭

花様年華
〜輝く瞬間〜

開催日
10/21(金) 校内発表
10/22(土) 校内公開
9:30~13:00





未来へと羽ばたく皆さんへ

PTA 副会長 久保恵美子

卒業生のみなさん、保護者の皆様、本日ここに卒業式が挙行されましたこと誠におめでとうございます。今日の良き日を迎え喜びも一入の事と存じます。

卒業生のみなさんは、自分の意思でそれぞれの道に進んでゆきます。これから始まる新しい環境に期待と不安でいっぱいだと思いますが、今まで出会えなかった「本当の自分」に、新しい環境の中で巡り会えるかもしれません。これから多くの人と出会い、そこから得た知識を吸収し、人としての基礎を大きく育んでください。そして目標を達成するために一生懸命努力することが、これから成長していくために非常に大切なことだと思います。

日本では、はるか昔から言葉には力があると信じられています。言霊と言われるものです。現存する日本最古の和歌集である「万葉集」に日本の事を「言霊の幸ふ(さきわう)国」言葉の力によって幸福がもたらされる国」と記されています。良い言葉やポジティブな言葉を発すると良い事が起こり、不吉な言葉やネガティブな言葉を発すると悪い事が起こるとされています。言葉の持つ力は私達の心に強く作用し、必ず自分に返ってきます。この先、自分の進むべき道が分からなくなった時、ふと足を止め、言葉に出して自問自答してみてください。進むべき道のヒントが見つかるかもしれません。失敗を恐れずにたくさんの事にチャレンジし悔いのない人生を歩んで欲しいと願っております。

卒業式を迎える事が出来るのも校長先生をはじめ先生方のご指導、家族の協力があつたからこそ。お世話になった方々への感謝の気持ちを恥ずかしがらずに「ありがとう」を伝えて下さい。

震災を経験し、そしてコロナ禍の昨今。新しい生活様式で気づかされた、何気ない日常が幸せである事、当たり前が当たり前ではないということを忘れずに。

高い志を持つ子供たちが大きく羽ばたき、素敵な未来が舞い降りる事を祈念申し上げます。



現代企業が求める資質

校長 高橋 英勝

3ヶ月前に某大手データバンクが集計した「企業が求める人材像」のアンケート結果があります。30%ほどの企業が挙げた上位項目は以下の通りです。1位・コミュニケーション能力、2位・意欲、3位素直さ、4位真面目さ、5位明るさ、6位専門性でした。よく目にする言葉が並んでいます。

これを本校生に当てはめてみるとどうでしょう。素直さと真面目さは問題なしですね。「いやうちの子は不真面目で親の言うこと聞かない」というお母さんの嘆きが聞こえそうですが、本校生に限らずこの地域に育った子どもたちは都市部と比べたら全員が素直で真面目だと言えます。これは集会などに明らかに見て取れます。

さらに、6位の専門性についても向洋なら完璧ですね。資格取得の数には差がありますが、本校の授業や実習のレベルはかなり高いです。いくら真面目に授業を受けていないと言っても、実習に向けた知識の獲得は訓練済みです。

では、コミュニケーション能力です。この地域では、ほとんどの生徒が隣近所の大人たちと挨拶を交わしたり、お祭りや防災訓練と一緒に活動した経験があるのではないのでしょうか。そして、本校のインターンシップや販売実習・出前授業など各学科のプログラムによって、また KSC や VFC などの部活動を通して、地域の大人たちと話す機会はさらに多くなります。子どもたちの成長度は本当に驚くほどで、初めはおどおどしていた子が数時間後には自分から話しかけていくような光景を私は何度も目にしました。これもまた、都市部よりはるかに経験豊富です。

ただ、第2位の「意欲」については、逆に都市部と比較して足りない部分かもしれません。しかし、本校では課題研究を通して、自分で考えて研究を進めることで主体性を磨いたり、さまざまなコンテストに出品して自信を深めていくことができます。このような主体性や自信によって、新しいことに挑戦する「意欲」がかき立てられると考えると、現代の企業が求めている資質は、全て本校で学ぶことによって身につけた上で、社会に出ることができると言えましょう。

ぜひ、本校のこうした環境を最大限に活かして、自分の能力を高めて社会で発揮してほしいと願っております。

PTA 専門部活動報告

PTA 活動を通じて



PTA 会長

吉越 稔

長かった冬もようやく終わりを告げ、心待ちにしていた暖かい春がやってきました。
令和四年度の PTA 活動行事も会員の皆様、役員、先生方の多大な御協力により無事終了する事が出来ました。四月に PTA 会長に就任し、皆様のご協力の中、私自身も多くの事を学ぶ事が出来た一年でした。

この PTA 活動は、子供達を後押しする応援団として、保護者が学校、地域との連携をとり、どう対応するかを学ぶ場であると思います。子供達は日々成長し、同時に社会も目まぐるしく変わっております。子供から悩みや疑問を相談された時、保護者は的確な対応が出来る様になる事が重要なのではないか、と思いました。そして子供達が遅く育ち、希望のある将来へ突き進む為に、出来るだけ多くの選択肢をもってもらいたいと考えました。きっと自分の思い通りにいかない事も多々ありますが、色々な選択肢の中から選び、考える力、色々な環境下においても適応できる能力をつけて欲しいと考えております。今、その為にも保護者も一緒に学んでいかなければなりません。私自身もこの PTA 活動を通して、色々な勉強をする機会を与えていただいたことは、今後の自分自身の参考になる事だと考えております。

この一年間、皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。四月から、新役員のもと、新たな活動が始まります。保護者の皆様には、子供達の為に引き続き御協力をお願いし、活発なる向洋高校 PTA であって欲しいと願っております。

一年を振り返って



進路対策委員会委員長

小野寺 真知子

今年度の進路対策委員会として活動は、主に PTA 進路研修会の開催にあたっての日時や内容の詳細をまとめ、実施するという活動内容でした。コロナ禍という事もあり開催自体危ぶまれる部分もありましたが、十二月四日(日)に無事開催出来ました。内容は進路講話と卒業生によるパネルディスカッションの二つでした。進路講話では、本校進路指導部長である桑島昭樹教諭による「本校生徒の進路選択について」を聞かせていただきました。現状で決定している三年生の進路や、例年の傾向など、大変貴重なお話でした。

また、卒業生によるパネルディスカッションでは、六名の卒業生から高校在学中のお話から、現在の状況においての心境や考え方の変化、進路を選択したきっかけなど、興味深い内容のお話を聞くことが出来ました。
参加者の人数は多少さみしい所もありましたが、コロナ禍においての開催では、十分な内容だったのではないかと感じました。参加者の皆さま、ありがとうございました。

振り返ってみて、私個人として本部役員は二年目でしたが、前年同様今年も初めての委員会でしたので、右も左も分からず始まり、あつという間に月日が流れたように感じます。
委員会自体にも欠席する事も多く、小松先生はじめ、委員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしてしまいました。感謝申し上げます。来年度はコロナの状況も落ち着き、更に PTA としての活動もしやすくなる事を祈り申し上げます。二年間お世話になりました。



一年を振り返って



健全育成委員会委員長

工藤 恵李

新型コロナウイルスの影響により状況を把握しながら活動してまいりました。会員の皆様には、ご理解いただきご対応してくださいましたことに深く感謝申し上げます。

恒例行事として「親子奉仕作業」は、「学校美化運動」として十月二十六日(日)に行い校舎内、通路などの清掃を行い無事、きれいにすることができました。その他、文化祭当日に開催している「登校時一声運動」、「PTA ブース」、「交通安全啓発運動、夜間パトロール」は縮小ではありましたが実施いたしました。一般公開では、子供達を見て本当に微笑ましい気持ちになりました。

「気仙沼市 PTA 連合地区セミナー」は、十一月十二日(土) 気仙沼中央公民館にて開催されました。すべての活動を通して私自身、初めて参加いたしました。現代のいじめの特徴、心理的ダメージなどさまざま子供達を取り巻く危険、解決に向けた保護者と学校の連携、家庭で気をつけることなどといった、子供の安全のために大人がするべきことを考えさせられる講演でした。コロナ禍とは言え、充実した学校生活を過ごさせたという子どもたちへの想いは共通しているのだと思います。

難しい状況ではありますが、皆様のご協力があり委員を務めることができました。一年間、ありがとうございました。



卒業おめでとう



「びじ卒業をこころより
お祝いいいたします。」

三学年主任 増田 雄次郎

卒業生保護者の皆様、三学年生徒の皆さんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様には、今更ながらですが、この学年は平成十六年（申）〜十七年（酉）に生まれた年代（巷ではZ世代というのでしょうか？）です。小学校に上がる二〇一一年三月に東日本大震災が発生、被災間もない中で、気仙沼では、幼稚園・保育園の卒園式、小学校の入学式を満足に祝ってあげられなかった生徒もいるかもしれません。そして中学三年次卒業を前にコロナ感染症が拡大。受験から卒業式まで不安な日々を過ごしたと思われる。向洋高校での入学式は五月。体育館ではなく各教室に分かれての式典。生徒のみの参加、祝辞はリモート。入学後もコロナに振り回された高校生活。流行語大賞「青春って、すごく密」とありましたが、エネルギーありあまる生徒達に対して、私たちは制限を

かけることしかできませんでした。しかしながら、生徒達はこうした逆境の中でも明るく笑顔で過ごしてくれました。感謝しかありません。

三学年教員団としては向洋の卒業式は笑顔でみんなを送りたい、そして保護者の皆様に感謝の気持ちを表したいという気持ちで日々邁進して参りました。今日という節目の一日を境に生徒達は巣立ちます。向かい風ばかりの高校生活でしたが、逆境に対抗できる力は身に付けたと思います。これからは順風満帆、前途洋々たることを皆様といっしょに祈らせてください。



卒業証書

卒業生の皆さん、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうござい
ます。

新型コロナウイルスの猛威により五月まで遅れてしまった入学式、あれから三年が経とうとしています。初々しかった卒業生の皆さんの姿が今でも目に焼き付いています。学校生活だけでなく、昼食や放課後を友人と共にすることさえ感染症の影響により制限のあった三年間、卒業生の皆さんはへこたれずに明るく仲間と協力してきました。また、その姿を傍で見守ることができたのは、これまでクラス運営にご理解とご協力をいただきました保護者の皆さまのおかげに他なりません。本当にありがとうございます。

伝えることの大切さ

情報海洋科担任 桃井 祥真

感染症の影響もあり、今急激に変化しています。まさに過渡期です。楽しいことだけでなく、大変で辛い場面に遭遇することもきつとあるかと思えます。でもそんなときは、自分の考えや思いをしっかりと相手に伝えてください。いくら時間を惜しんで考え、相手を思っている、相手に伝えなくては考えや思いは届きません。もちろん辛いときにはそれを周囲に伝えることが大切です。そうすればきっと周囲が皆さんを支えてくれるはず。伝えることは大切です。そして、皆さんならこれまで過ごしてきた高校生活を武器に、明るく、仲間と協力して切り拓いていけると信じています。

三年間皆さんの担任をすることができ、本当に幸せでした。また会える日を楽しみに、これからも陰ながら皆さんを全力で応援しています。三年間ありがとうございました。



三年間ありがとう

びびりました

産業経済科担任 西田 有希

卒業生のみなさん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうござい
ます。

新型コロナウイルスの影響で、
入学式からイレギュラーな事が
多かった学年ですが、保護者の
皆様のご理解とご協力のおかげ
で、こうして卒業生を見送るこ
とができますことを、大変嬉し
く思っております。

卒業生のみなさん、向洋高校
での三年間を振り返ってみてど
うでしょうか。新型コロナウイルス
の影響で、思うように学校
生活を送れなかった事もあると
思いますが、それを感じさせな
い皆さんの明るさと優しさに毎
日元気をもらっていました。入
学当初はあんなに幼かったみな
さんが、学年が進むごとに成長
していく姿を思い返すと胸が熱
くなります。

四月からはそれぞれ新しい環
境でスタートです。社会は想像
以上に厳しいです。今までの当



たり前が通用しないことも多く
あります。でも頑張っていれば、
必ず頑張りを認めてくれる人がいて支
えてくれます。みなさんには周
りに支えたい、応援したいと思
われる人になって欲しいです。
そして、もう少し大人になつた
ら誰かを支えられる人になつて
ください。

最後に、卒業して気仙沼を離
れる人も多くいると思いますが、
たまには学校に来て元気な顔を
見せてください。卒業してもずつ
とみなさんの先生です。みなさ
んと出会えて、この学年で産業
経済科の担任ができて本当に幸
せでした。三年間ありがとうご
ざいました。



三年間の思い

機械技術科担任 菅原 健太郎

ご卒業おめでとうございます。
三年間を通じて保護者の皆様に
は多大なるご理解とご協力に感
謝申し上げます。また、私自身
も三年間担任として生徒と歩む
ことができて大変嬉しく思っ
ています。

生徒には、「メリハリ」と「や

る時にはやる！」ということ
を伝えてきました。三年間を振り
返ってみると、新型コロナウイルス
で入学式が延期になり緊張
する日々が続きました。しかし、
学校生活が始まると部活動での
活動や資格取得などの目標に対
して最後まで一生懸命に取り組
む姿勢が見られました。また、
進路相談においても高校で学ん
できたことを生かせる仕事がし
たいと希望する生徒も多く、専
門科目を教えている私としても
とても嬉しく感じていました。

卒業後は、それぞれ新しい生
活が始まります。そのため、皆
さんと直接接することが少なく

なりますが、これまで学んでき
たことと素直な心で精一杯頑
張ってほしいと思います。私も
応援しています。最後になりま
すが、担任を支えてくださいま
した保護者の皆様から御礼
申し上げます。三年間ありがと
うございました。



卒業生進路先一覽

卒業生・専攻科修了生 進路決定状況

(二月六日現在)

〈就職内定先一覽〉

情報海洋科

海洋類型

気仙沼漁業協同組合／日本通運(株) 東北重
機建設支店／太平洋フェリーサービス(株)
／明神水産(株)／宮城県職員(水産)

情報電子類型

ぜんぎよれん食品(株)／(特非)なごみ／(株)
登米精巧／コスモシステム(株)／三宝化
成工業(株) 東北支社／東邦電気工業(株)
／日本無線(株)／登米市消防職員／東京都
職員(電気)

産業経済科

(株) 足利本店／(株) ミヤカン／(株) 阿部
長商店サンマリン気仙沼ホテル観洋／(一財)
休暇村協会休暇村気仙沼大島／(株) 角萬／
(株) カネダイ／気仙沼信用金庫／(福) なか
つうみ会／ファミリーマート／コスモスケア
(株)／東洋冷蔵(株) 東北支店／(株) AHB
／(株) オンデーズ／(株) ザ・キッド／(株)
ダイゴインターナショナル／(株) ファイブ
グループ／太平洋フェリーサービス(株)／
自衛官候補生(陸上、航空)

機械技術科

(株) およま製作所気仙沼工場／(株) クマケ
建設／(株) ヤヨイサンフーズ気仙沼工場／
(株) 気仙沼商会／(株) 高橋住研／(福) 法
人春圃会／雪ヶ谷精密工業(株)／東京理化
器械(株) 宮城工場／トヨタ自動車東日本(株)
／(株) 日本空調東北／(株) ユーワ技研／(株)
ホテル佐勘／(株) 小森コーポレーション／
(株) TRANS-K／(株) 東京精密／(株) 向笠
工務／本田技研工業(株) 生産技術統括部／
日産自動車(株)

専攻科漁業科

鹿児島船舶(株)／東日本船舶(株)

〈進学先一覽〉

情報海洋科

海洋類型

東北医科薬科大学／石巻専修大学／仙台 ECO
動物海洋専門学校／仙台医療福祉専門学校／
気仙沼向洋高等学校専攻科

情報電子類型

東北生活文化大学短期大学部／葵会仙台看護
専門学校／国際医療福祉専門学校一関校／仙
台総合ベトナム専門学校／東京 〇会計専門学校
仙台校／東北保健医療専門学校／仙台リゾー
ト&スポーツ専門学校／東北外語観光専門学
校／東北職業能力開発大学校／気仙沼高等技
術専門学校

産業経済科

東北学院大学／仙台大学／仙台青葉学院短期
大学／晃陽看護栄養専門学校／仙台医療秘書
福祉専門学校／仙台スイーツ&カフェ専門学
校／仙台農業テック&カフェ・パティシエ専
門学校／仙台ヘアメイク専門学校／専門学校
東京動物21／東京ビューティー&ブライダ
ル専門学校／東京みらい 〇& 〇 専門学校／東
北ヘアモード学院

機械技術科

石巻専修大学／日本工業大学／東北電子専門
学校／宮城文化服飾専門学校／盛岡情報ビジ
ネス&デザイン専門学校／仙台スイーツ&カ
フェ専門学校／仙台医療福祉専門学校／日本
電子専門学校／北日本ハイテクニカルクッキ
ングカレッジ／気仙沼高等技術専門学校

卒業生3年間の記録

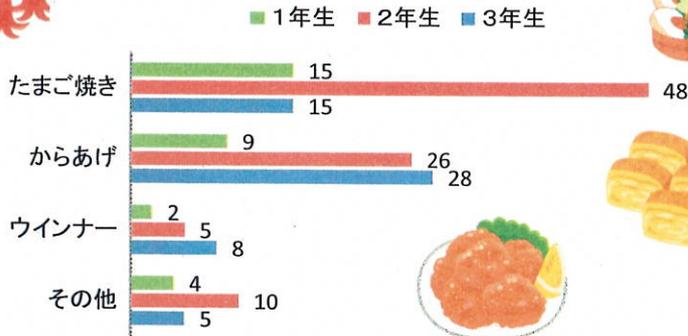
入学おめでとう
Sへようこそ!





向洋生に聞いてみました！

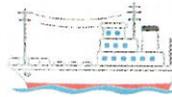
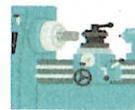
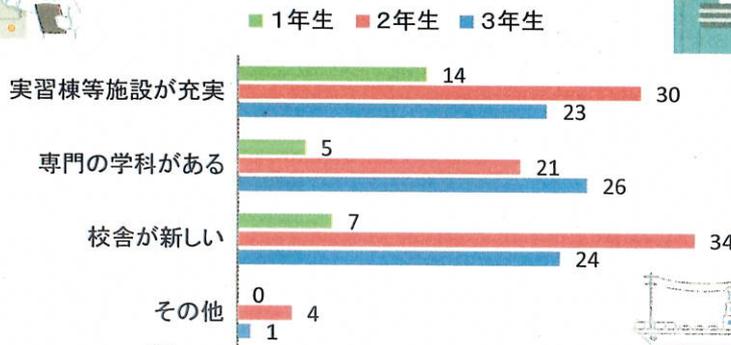
好きなお弁当のおかずは何ですか？



その他

- 1年生**
古いグラタン、カップラーメン、チキンボン、レタス
- 2年生**
ピーマンのおかか和え、ミソカツ、春巻き、ニラレバ、肉、お母さんが作ったたまご焼き
- 3年生**
納豆、チキンボン、グラタン、ちくわの磯部揚げ、ハンバーグ

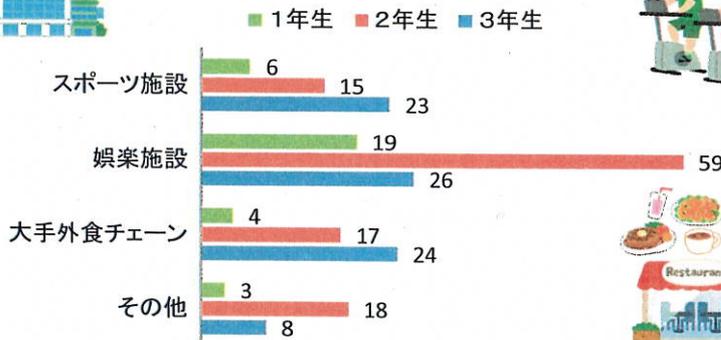
向洋高校の自慢できるところは？



その他

- 1年生**
機械科の先生が優しい
- 2年生**
トイレがきれい
トイレにウォシュレット
さんま缶詰
- 3年生**
キレイ

気仙沼に欲しい施設は？



その他

- 1年生**
安いカラオケ屋、水族館、ライブハウス
- 2年生**
スーパー、デパート、ライブハウス、スタジオ、大型ショッピングモール、デカイおもちゃ屋、古着屋、服屋、スニーカーショップ
- 3年生**
映画館、ドン・キホーテ、アスレチック、スタバ、アリーナ、ドーム

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。「向洋高校の自慢できるところは？」の質問で、「機械科の先生が優しい」の回答！先生方嬉しいですね！学校の良さを実感している事がわかりました。

「気仙沼に欲しい施設は？」において、映画館というご意見がありました。実は40年前には、映画館が3箇所もあったんだそうですよ。体を動かせる施設や服屋さん 大人達も欲しい！と思いました。気仙沼に欲しい施設については、今後どこかへ意見として、伝えられていければいいと思います。愛する気仙沼市の発展を祈るばかりです。

- 委員長 久保恵美子 (気仙沼)
- 副委員長 阿部 純子 (南三陸)
- 委員 阿部 純子 (南三陸)
- 委員 阿部 佳奈恵 (南三陸)
- 委員 金野 舞 (南三陸)
- 委員 川原 絵利子 (気仙沼)
- 委員 三浦 博英 (階上)
- 委員 村上 一洋 (鹿折)
- 委員 小野 寺富士子 (面瀬)
- 委員 小出 聡 (松岩)
- 委員 菅原 美保 (松岩)
- 委員 小野 寺寿記 (大島)
- 委員 小野 寺浩子 (大島)
- 事務局 小野 寺隆平
- 長田 梨菜

※()内は支部名

PTA調査広報委員会

調査広報委員会副委員長 阿部 純子

皆さん、PTA会報「こようNo.43」をご覧いただきましてありがとうございます。いかがだったでしょうか。今回も委員会を開くことがなかなか難しい状況でしたが、たくさんの方々の支援によって今号も無事に発行することができました。ご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。この会報を通じて、子供達の活躍の様子やPTA活動の様子が皆様にも多く届いていれば幸いです。

編集後記